

令和4年台風第11号に関する 台風説明会

この資料は、9月5日10時の予想資料を基に作成しています。
このため、最新の気象情報は気象庁ホームページで確認ください。

令和4年9月5日11時
鳥取地方気象台

注意警戒事項 (予報円の中心を通った場合の見通し)

①暴風の可能性あり

6日昼前から昼過ぎは、南風の暴風となる可能性がある。
強風域に入るタイミングは、6日未明から6日夜のはじめ頃。

②高波に十分注意

海上では、6日昼前からしけとなる見込みで、警報級の高波となる可能性がある。

③高潮に十分注意

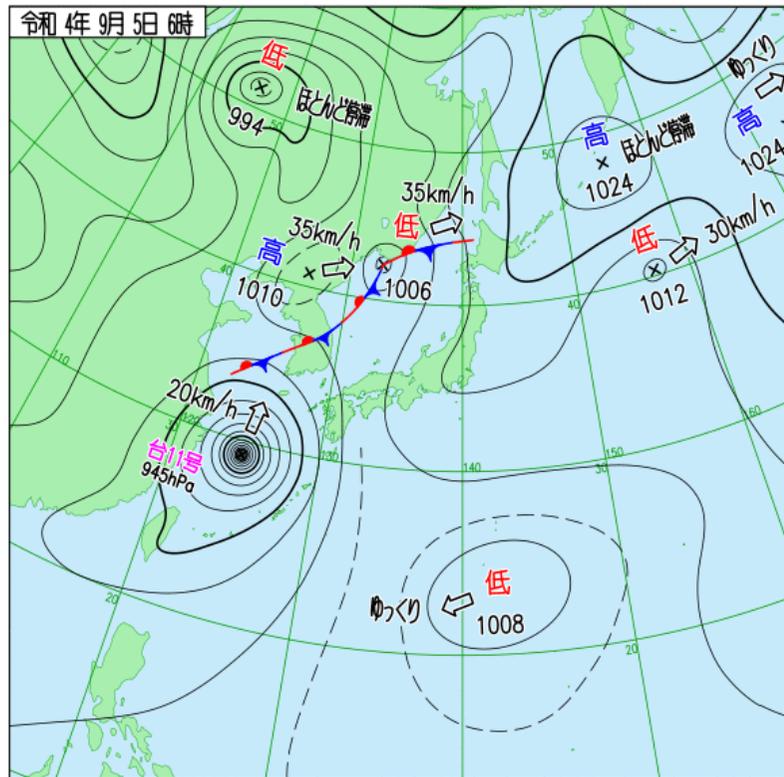
台風の接近や通過後の影響。

- 高潮注意期間 6日朝～夜遅く
- 境港の満潮時刻 6日09時20分、7日02時03分・10時46分

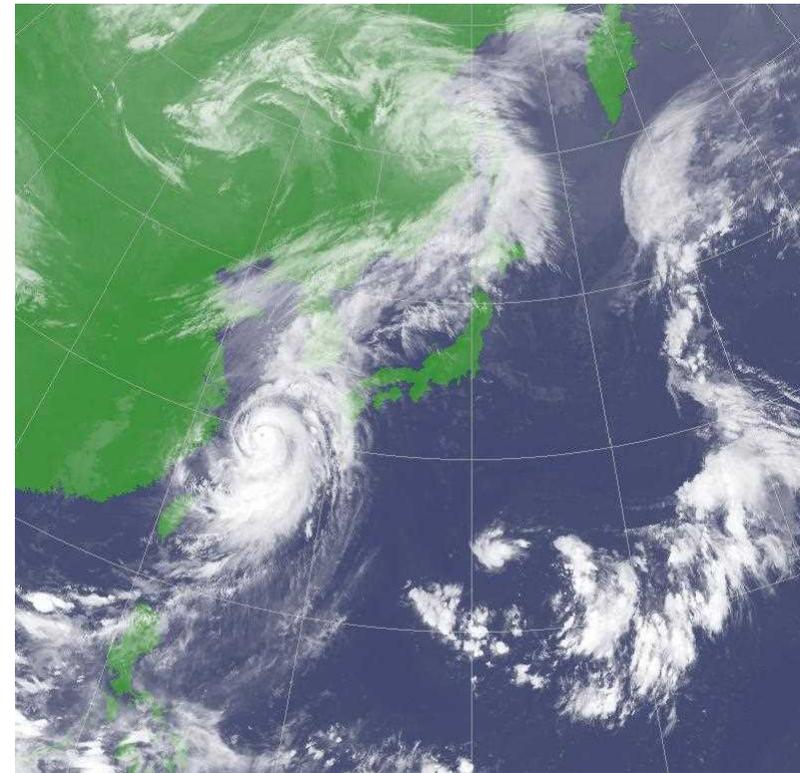
④竜巻・突風等

竜巻などの激しい突風、落雷にも注意。

地上天気図と気象衛星画像



地上天気図 9月5日06時

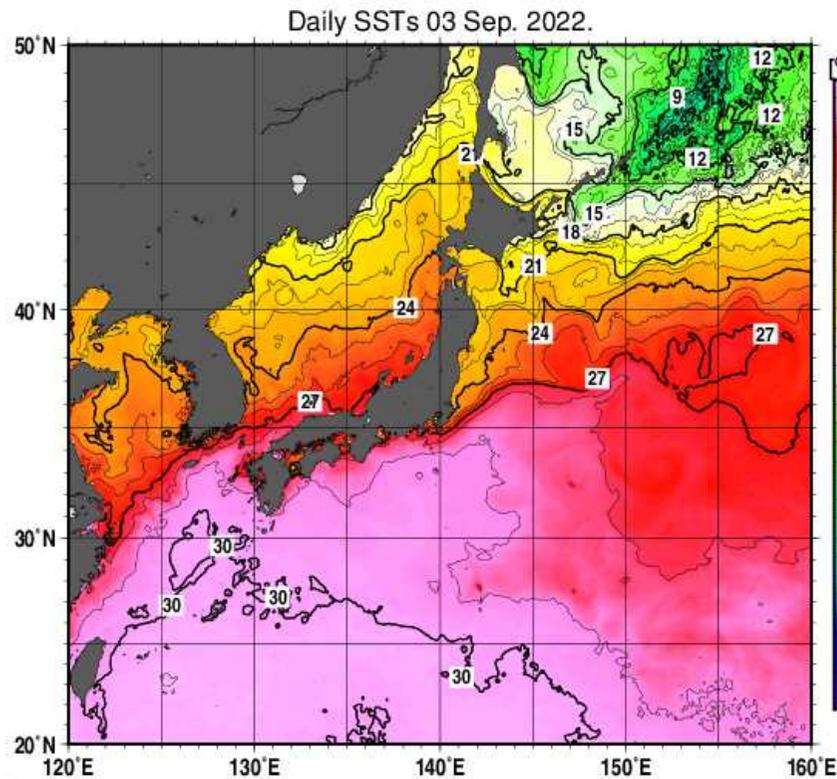


衛星赤外画像 9月5日06時

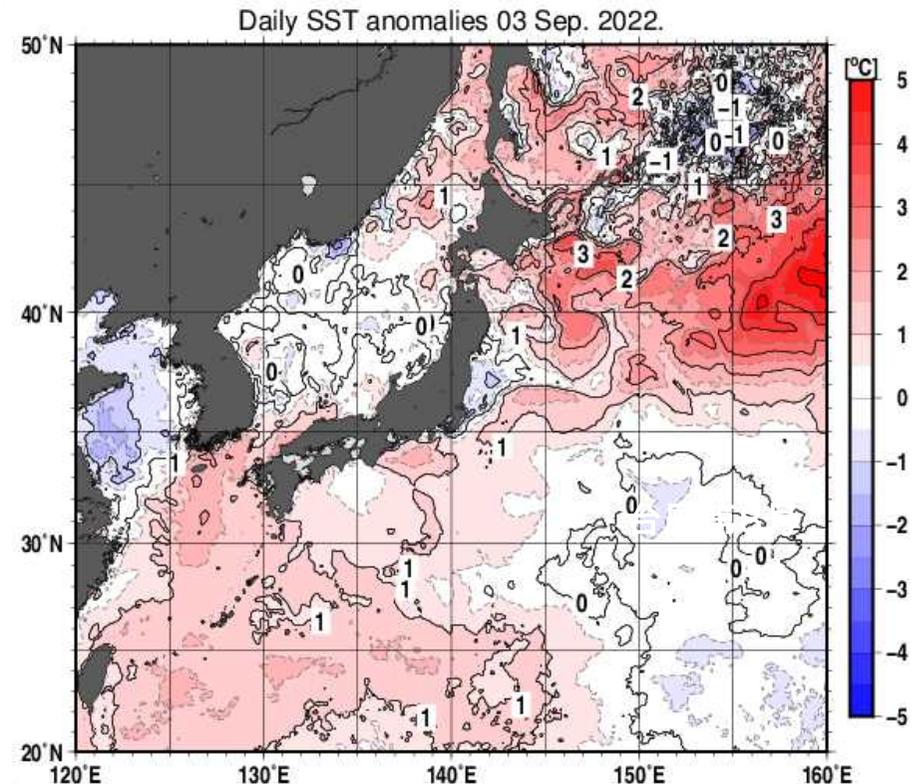
大型で強い台風第11号は、東シナ海を北上中。
前線は日本海に北上しており、台風付近や東側には活発な雨雲がある。

海面水温

9月3日



海面水温

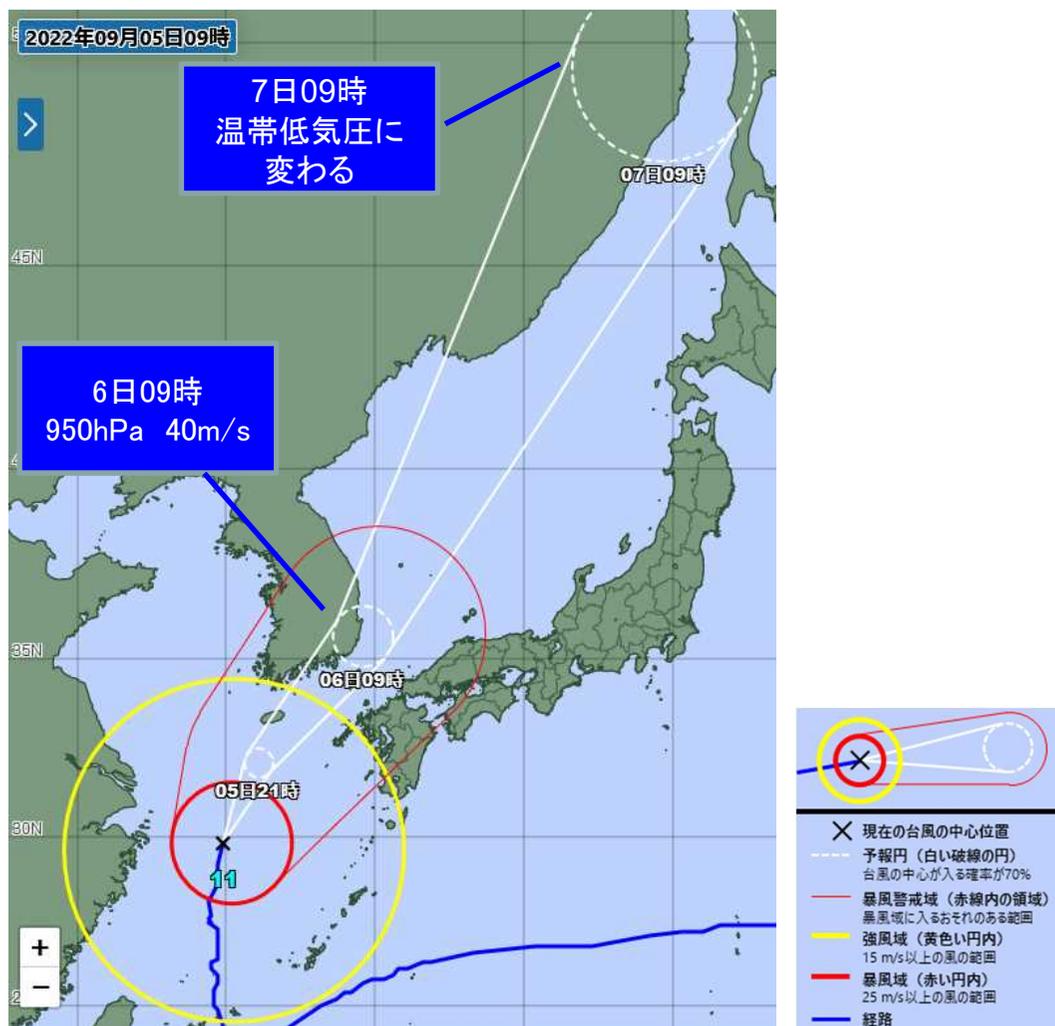


平年差

海面水温の高い領域(27°C以上)が、東シナ海から山陰沿岸まで広がっており、この領域を台風が進む間は、勢力が衰えにくい。

台風第11号進路予想

9月5日09時 現在



台風第11号(ヒンナムノー)
9月5日09時の実況

大きさ	大型
強さ	強い
存在地域	東シナ海
中心位置	北緯29度50分 東経124度55分
進行方向、速さ	北 20 km/h
中心気圧	950 hPa
中心付近の最大風速	40 m/s
最大瞬間風速	60 m/s
25m/s以上の暴風域	東側 220 km 西側 165 km

台風は東シナ海を北上し、勢力があまり衰えないまま、鳥取県に6日昼前に最も接近する見込みです。その後、日本海を北東に進む見込み。

これらの情報は、気象庁ホームページからご覧いただけます

<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#4/35.138/158.027/&typhoon=TC2213&contents=typhoon>

台風第11号の防災バーチャート (予報円の中心を通った場合の見通し)

9月5日10時 現在

 警報級の可能性[中]の期間

		5日					6日					7日						
		9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-6時	6-12時	12-18時	18-24時
		昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く	未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く				
台風最接近										○								
大雨(浸水) (ミリ)	東部	0	0	0	0	1	0	1	1	5	15	15	1	0				
	中・西部	0	0	0	0	1	1	1	1	5	10	10	0	0				
大雨(土砂)	東部																	
	中・西部																	
洪水	東部																	
	中・西部																	
風 (メートル)	東部	陸上	8 ↻	10 ↻	10 ↻	10 ↻	10 ↻	12 ↻	12 ↻	15 ↻	18 ↻	18 ↻	15 ↻	12 ↻	12 ↻			
		海上	8 ↻	10 ↻	10 ↻	10 ↻	12 ↻	15 ↻	15 ↻	20 ↻	23 ↻	23 ↻	20 ↻	15 ↻	15 ↻			
	中・西部	陸上	8 ↻	10 ↻	10 ↻	10 ↻	10 ↻	12 ↻	12 ↻	15 ↻	18 ↻	18 ↻	15 ↻	12 ↻	12 ↻			
		海上	8 ↻	10 ↻	10 ↻	10 ↻	12 ↻	15 ↻	15 ↻	20 ↻	23 ↻	23 ↻	20 ↻	15 ↻	15 ↻			
波浪 (メートル)	鳥取県	1	1	1	1	1.5	2	2.5	3	5	5	5	5	4	3			
雷	鳥取県								注	注	注	注						
高潮 (メートル)	東部	0.6	0.6	0.5	0.6	0.7	0.7	0.7	1	1	0.9							
	中・西部	0.7	0.6	0.6	0.6	0.7	0.7	0.8	1	1	1							

警報級 注意報級

5日12時～6日12時

東部 30ミリ
中・西部 20ミリ

6日12時～7日12時

東部 およそ50ミリ
中・西部 およそ50ミリ

高潮注意期間

6日朝～夜遅く

境港の満潮時刻

6日09時20分、7日02時03分・10時46分

- 気象台の発表する警報・注意報など気象情報に留意するとともに、市町村の避難指示等に注意してください。
- 大雨による土砂災害・洪水・低い土地の浸水など、自分のいる場所ではどのような災害が起こりやすいのかを予め確認し、雨や風が強まる前に早め早めの安全確保をお願いします。
- 屋外での作業や不要な外出等は控え、海岸や増水した河川・用水路など危険な場所には絶対に近づかないようお願いします。
- 今後の台風の進み方によっては状況が変わってきますので、常に最新の情報を利用してください。

気象台が発表する今後の予想を含めた最新の情報をご利用ください。

○気象警報・注意報・土砂災害警戒情報

(大雨、洪水、暴風、波浪、高潮などによる、災害のおそれを警告・注意するとともに、警報級の可能性を伝える)

https://www.jma.go.jp/bosai/warning/#area_type=offices&area_code=310000&lang=ja

○気象情報(気象概況や大雨の見通し)

https://www.jma.go.jp/bosai/information/#area_type=offices&area_code=310000&form=at=table

○台風情報(台風の位置・強さ・速度などの解析・予報、大雨や暴風の見通し)

<https://www.jma.go.jp/jp/typh/>

○指定河川洪水予報(国や鳥取県の管理する主な河川の氾濫の危険度を予測)

<https://www.jma.go.jp/bosai/flood/>

○キキクル(土砂災害、浸水害、洪水害の危険度分布(メッシュ情報)を表示)

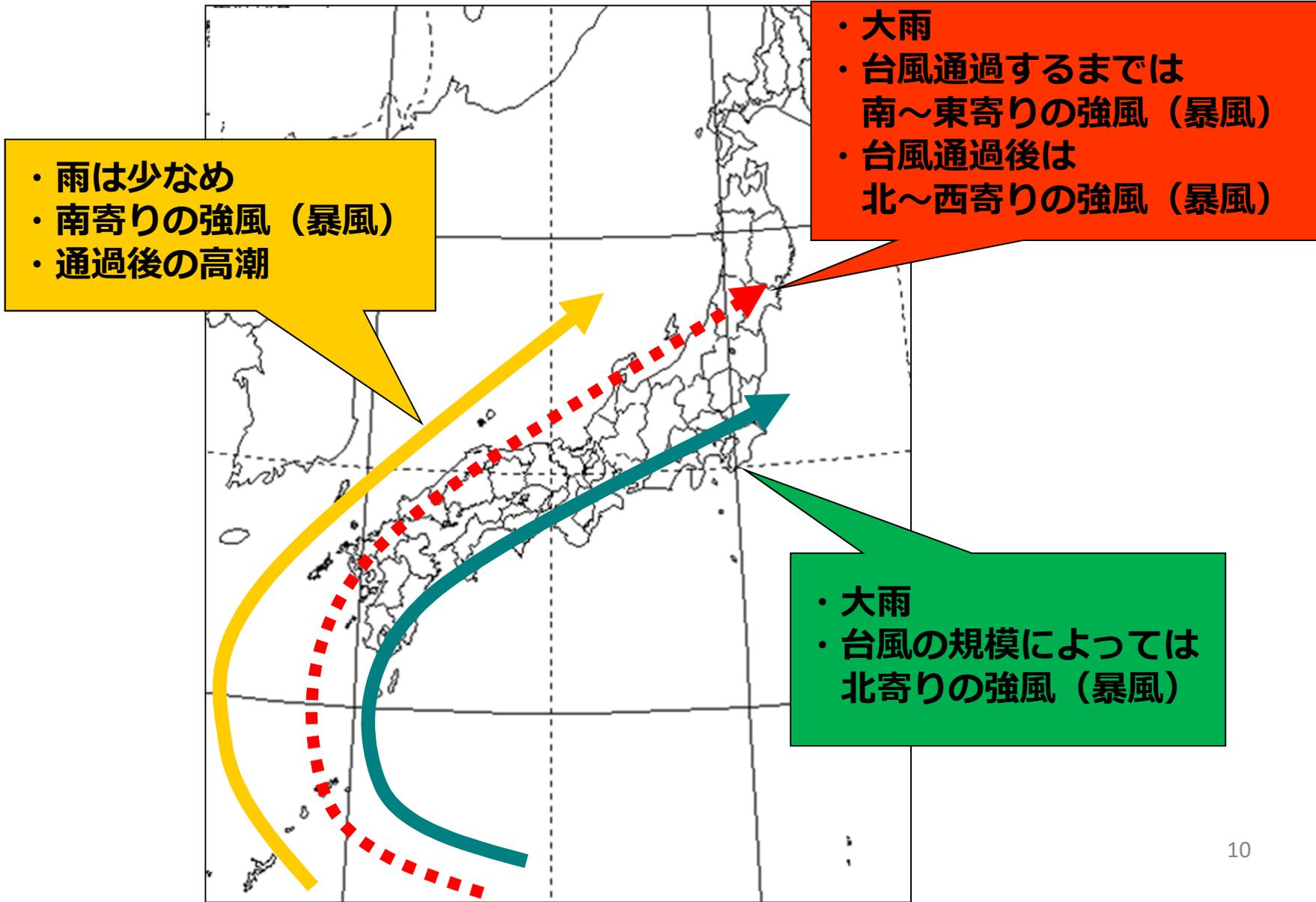
<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/>

○その他の情報は気象庁ホームページをご覧ください

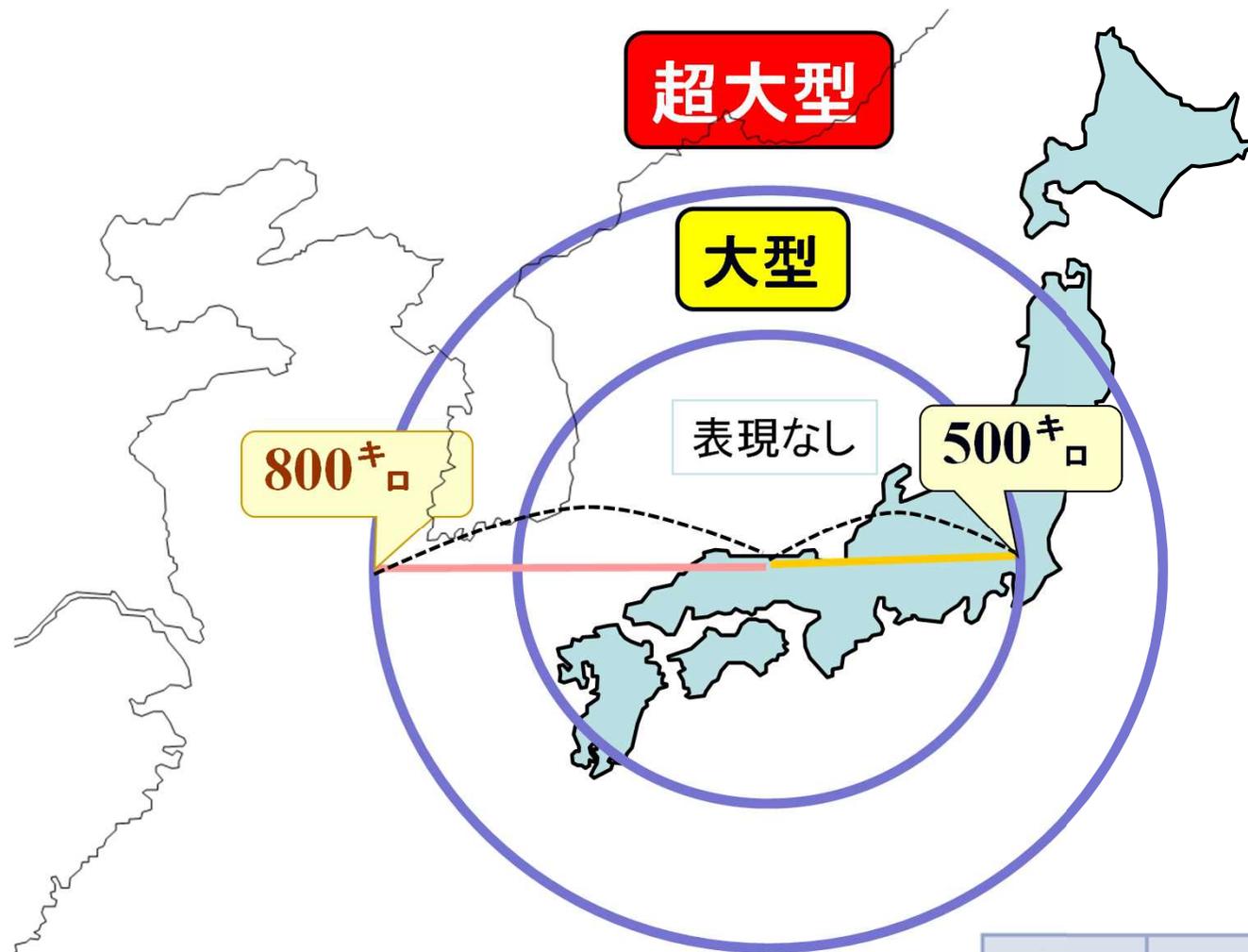
<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

參考資料

【参考】台風の前線別による鳥取県での注意・警戒事項



台風の大きさと強さについて



大きさの階級分け

階級	風速15m/s以上の半径
大型(大きい)	500km以上～800km未満
超大型(非常に大きい)	800km以上

強さの階級分け

階級	最大風速
強い	33m/s(64ノット)以上～44m/s(85ノット)未満
非常に強い	44m/s(85ノット)以上～54m/s(105ノット)未満
猛烈な	54m/s(105ノット)以上

風の強さと吹き方

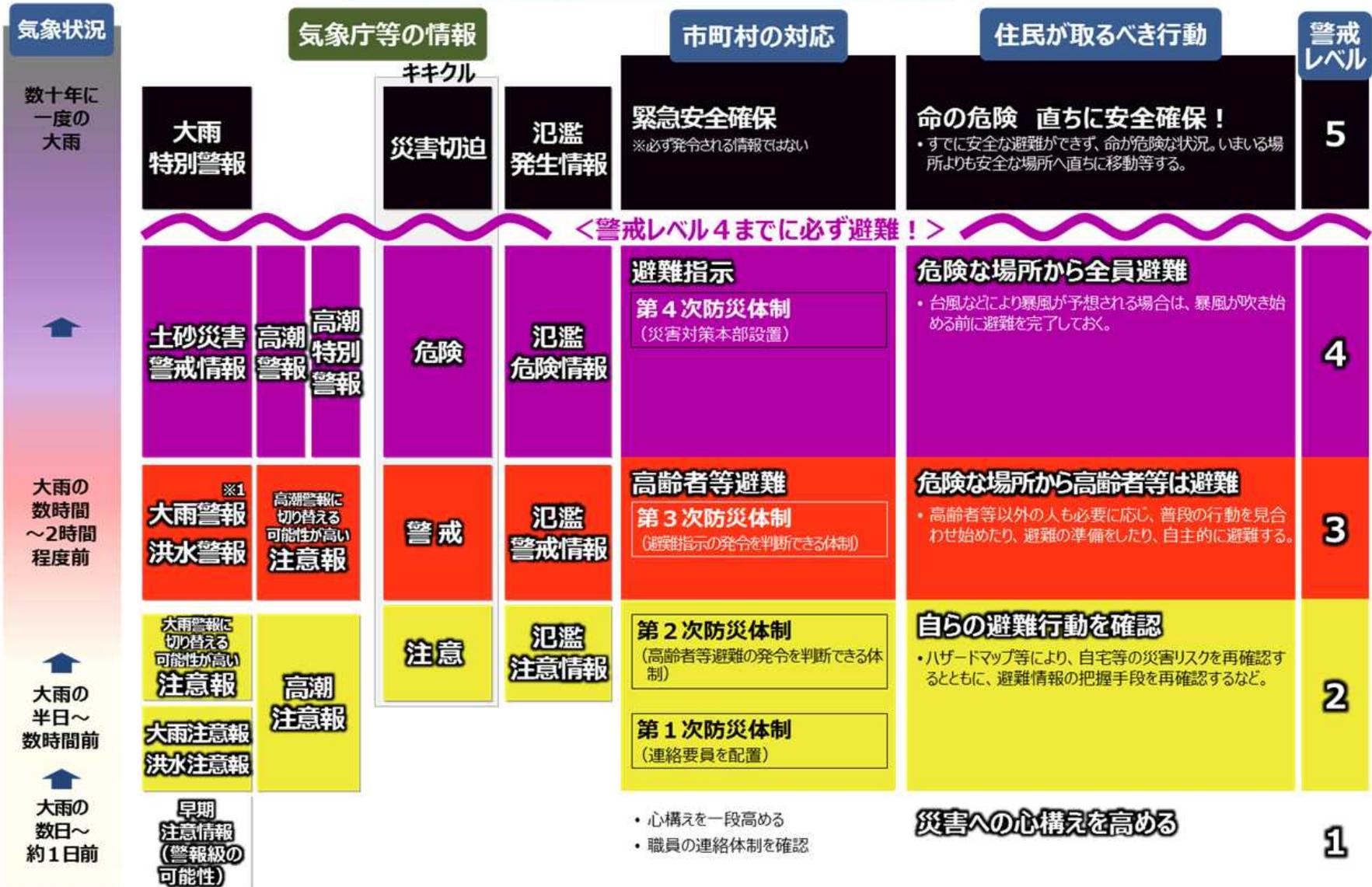
風の強さ (予報用語)	平均風速 (m/s)	およその 時速	速さの目安	人への影響	屋外・樹木の様子	走行中の車	建造物	およその 瞬間風速 (m/s)
やや強い風	10以上 15未満	~50km	一般道路 の自動車	風に向かって歩きにくくなる。 傘がさせない。	樹木全体が揺れ始める。 電線が揺れ始める。	道路の吹流しの角度が水平に なり、高速運転中では横風に 流される感覚を受ける。	樋(とい)が揺れ始める。	20
強い風	15以上 20未満	~70km		風に向かって歩けなくなり、 転倒する人も出る。 高所での作業はきわめて危険。	電線が鳴り始める。 看板やトタン板が外れ始め る。	高速運転中では、横風に流さ れる感覚が大きくなる。	屋根瓦・屋根葺材がはがれるもの がある。 雨戸やシャッターが揺れる。	
非常に強い風	20以上 25未満	~90km	高速道路 の自動車	何かにつかまっていけないと 立ってられない。 飛来物によって負傷するおそ れがある。	細い木の幹が折れたり、根 の張っていない木が倒れ始 める。 看板が落下・飛散する。 道路標識が傾く。	通常 の速度で運転するのが 困難になる。	屋根瓦・屋根葺材が飛散するもの がある。 固定されていないプレハブ小屋が移 動、転倒する。 ビニールハウスのフィルム(被覆材) が広範囲に破れる。	40
	25以上 30未満	~110km						
猛烈な風	30以上 35未満	~125km	特急電車	屋外での行動は極めて危険。	多くの樹木が倒れる。 電柱や街灯で倒れるもの がある。 ブロック壁で倒壊するもの がある。	走行中のトラックが横転する。	固定の不十分な金属屋根の葺材が めくれる。 養生の不十分な仮設足場が崩落する。	50
	35以上 40未満	~140km					外装材が広範囲にわたって飛散し、 下地材が露出するものがある。	
	40以上	140km~					住家で倒壊するものがある。 鉄骨建造物で変形するものがある。	

雨の強さと降り方

1時間雨量 (mm)	予報用語	人の受けるイメージ	人への影響	屋内 (木造住宅を想定)	屋外の様子	車に乗っていて
10以上～ 20未満	やや強い雨	ザーザーと降る	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	雨の音で話し声が良く聞き取れない	地面一面に水たまりができる	
20以上～ 30未満	強い雨	どしゃ降り				ワイパーを速くしても見づらい
30以上～ 50未満	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る	傘をさしていてもぬれる	寝ている人の半数くらいが雨に気がつく	道路が川のようになる	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる(ハイドロブレーニング現象)
50以上～ 80未満	非常に激しい雨	滝のように降る(ゴーゴーと降り続く)	傘は全く役に立たなくなる		水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる	車の運転は危険
80以上～	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる				

危険度の高まりに応じて段階的に発表する防災気象情報

5段階の警戒レベルと防災気象情報



※1 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、警戒レベル3(高齢者等避難)に相当します。

「避難情報に関するガイドライン」(内閣府)に基づき気象庁において作成

高波・高潮による災害への備え

- 台風の接近に伴い、沿岸では命に危険を及ぼすような高波や高潮のおそれがあります。特に、高潮で潮位が高くなっている時は、普段は波が来ないようなところまで波が押し寄せる事があります。むやみに海岸にお近づかないでください。
- 高波や高潮に警戒が必要なタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。
- 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及ぶため、特に高潮時に浸水のおそれがある区域では、風雨が強まる前のタイミングで対応をとることが重要です。

波浪・高潮注意報等で今後の推移について確認

〇〇市		今後の推移(■警報級 ■注意報級)										備考・ 関連する現象
発表中の 警報・注意報等の種別		4日					5日					
		3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24	0-3	3-6		
大雨	1時間最大雨量 (ミリ)	0									浸水注意	
	(浸水害) (土砂災害)											
暴風	風向風速 (矢印・メートル)	陸上	12	14	20	35	35	18	15	12	浸水注意	
	海上	15	18	25	40	40	28	20	15	15		
波浪	波高 (メートル)	1.5	2	3	4	4	2	2.5	1.5	1.5		
高潮	潮位 (メートル)	0.4	0.4	0.8	2.8	2.8	2.2	1.5			ピークは4日16時頃	
雷											竜巻	

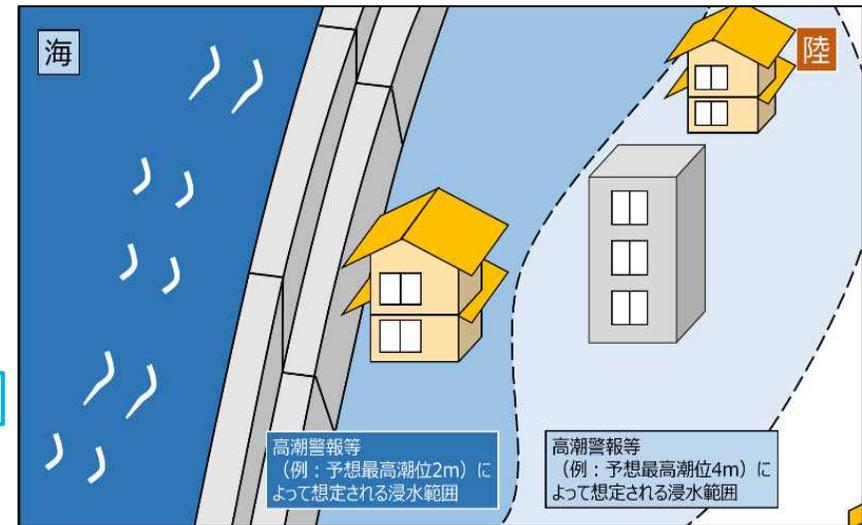
※潮位が上昇する前に強い風が吹く予想

※高潮や高潮と重なり合った高波による浸水に警戒

予想される波の高さ

予想潮位(高潮の高さ)

高潮時に浸水のおそれがある区域



高波や高潮による災害の事例

